

対象学年組： 第1 学年 1 組～8 組

教科担当者： 1 組：工藤 2 組：梅谷 3 組：三宅 4 組：望月 5 組：望月 6 組：三宅 7 組：藤澤 8 組：梅谷

使用教科書： New Rays （いっぴん書店）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの的確な理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に主体的、自律的に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、主体性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
語彙、表現、文構造、言語の働き、音の変化などについて、日本語と外国語との違いに気づき、これらの知識を理解する。	語順やパラグラフの論理展開を意識しながら、文章を正しく読み取り、正しい語順や語彙で自分の気持ちや考えをなどを伝え合うことができる	授業や課題に主体的に取り組み英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
1 学 期	Lesson 1 Follow the Voice of Your Heart ・ミャンマーをはじめとする東南アジア諸国の医療事情について理解を深めさせる。 ・吉岡氏のメッセージを読むことで、これから始まる高校生活や将来について考えさせる。 Lesson2 The Power of Design ・「機能」、「効果」、「社会的な影響」の3つの視点からデザインが私たちの生活の中で果たす役割について理解させる。 ・スマートフォンのデザインやビクトグラムについて意見を交換させる。	・do/does(単純形), be doing(進行形), have + done(完了形)／動詞＋名詞、動詞＋前置詞＋名詞、動詞＋形容詞／「医療」の語彙ネットワーク、時・条件・理由などを示すために使う接続詞(when, if, because, etc.)／V＋O＋do, V＋O＋形容詞／「デザイン」の語彙ネットワークなどの習得 ・key words の確認と内容のリテリングやマッピング、関連テーマについて理解し、英語で自分の意見を伝え合う ・リスニング演習(週1回)、単語小テスト(週1回)	○	○	○	○	○	○	○	14
	到達度テスト						○	○		
	Lesson 3 A Cool Food: Kakigori ・身近な食べ物であるかき氷を通して、2つの国の食文化の豊かさを学ぶ。 ・さまざまな情報をまとめたプレゼンテーション原稿を読むことで、身に付けた知識を伝える方法を学ぶ。 ・好きな日本食を選び、その特徴を伝える文章を書いて発表させる。	・have + done(現在完了形), have been + doing(現在完了進行形)／be + done(受動態)／「味覚」の語彙ネットワークなどの習得 ・key words の確認と内容のリテリングやマッピング、関連テーマについて理解し、英語で自分の意見を伝え合う ・リスニング演習(週1回)、単語小テスト(週1回)	○	○	○	○	○	○	○	8
	Lesson 4 OriHime - A Vehicle of Your Heart ・オリヒメが孤独に苦しむ人々にとってどのような存在であるのかを理解させる。 ・本文中の登場人物の気持ちや考えを読み取らせる。 ・オリヒメの活用方法を考え、企画プレゼンテーションを行わせる。	・関係代名詞[制限用法]／had + done(過去完了形)／had + been + doing(過去完了進行形)／「ロボット」の語彙ネットワークなどの習得 ・key words の確認と内容のリテリングやマッピング、関連テーマについて理解し、英語で自分の意見を伝え合う ・リスニング演習(週1回)、単語小テスト(週1回)	○	○	○	○	○	○	○	9
	Lesson 5 Satoko and Nada ・インタビュー文章を通して作者がどのような思いを込めて漫画を制作したのかを理解させる。 ・漫画品の鑑賞を通して異文化コミュニケーションにおいて重要なことについて考えさせる。 ・漫画の翻訳を通して日本語の概念や会話表現をどのように英語にするのかについて考えさせる。	・to do(to不定詞)／doing(動名詞)／「文化」の語彙ネットワークなどの習得 ・key words の確認と内容のリテリングやマッピング、関連テーマについて理解し、英語で自分の意見を伝え合う ・リスニング演習(週1回)、単語小テスト(週1回)	○	○	○	○	○	○	○	9
第1 回定期考査							○	○		1

單位數： 3 單位

対象学年組： 第2学年 1組～8組

教科担当者：西浦、野澤、日野原、割石

使用教科書：CROWN English Communication II (三省堂)

教科 外国語 の目標：

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの的確な理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に主体的、自律的に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
語彙、表現、文構造、言語の働き、音の変化などについて、日本語と外国語との違いに気付く、これらの知識を理解する。	語順やパラグラフの論理展開を意識しながら、文章を正しく読み取り、正しい語順や語彙で自分の気持ちや考えを等々などを伝え合うことができる	授業や課題に主体的に取り組み英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			聞	読	話 [や]	話 [発]	書						
1 学 期	社会的な事柄について比較的平易な英語で書かれた短い説明文やスピーチを読んで、概要や詳細を理解したり、情報を事実と意見に整理することができるようになる。	1) CROWN II Lesson 1～Lesson 4 2) New Treasure English Series STAGE 5 3) 英単語ターゲット1900 確認テスト 4) Focus on Listening Pre Advanced	○	○	○	○	○	[L] 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 [R] 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [S] 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 [W] 本課で扱う文法の用法や意味を理解し、書く活動において正確に用いることができる。	○	○	○	35	
	第1回定期考査								○	○	○	1	
2 学 期	社会的な事柄について比較的平易な英語で書かれた短い説明文やスピーチを読んで、概要や詳細を理解したり、情報を事実と意見に整理することができるようになる。	1) CROWN II Lesson 5～Lesson 6 2) New Treasure English Series STAGE 5 3) 英単語ターゲット1900 確認テスト 4) Focus on Listening Pre Advanced	○	○	○	○	○	[L] 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 [R] 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [S] 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 [W] 本課で扱う文法の用法や意味を理解し、書く活動において正確に用いることができる。	○	○	○	19	
	第2回定期考査								○	○		1	
	社会的な事柄について比較的平易な英語で書かれた短い説明文やスピーチを読んで、概要や詳細を理解したり、情報を事実と意見に整理することができるようになる。	1) CROWN II Lesson 7～Lesson 8 2) New Treasure English Series STAGE 5 3) 英単語ターゲット1900 確認テスト 4) Focus on Listening Pre Advanced	○	○	○	○	○	[L] 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し、正確に内容を聞き取って解答することができる。 [R] 本課で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [S] 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し、口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。 [W] 本課で扱う文法の用法や意味を理解し、書く活動において正確に用いることができる。	○	○	○	21	
	第3回定期考査								○	○		1	
3 学 期	応用読解	より長い内容の深い文章の読解。 英文を正しく理解し、理解した内容や自分の考えを表現する。	○	○	○	○	○	文法事項や論理展開を意識して、文章を正しく読み取れているか。	○	○	○	26	
	第4回定期考査								○	○		1	
												合 計	105

高等学校 令和8年度（3学年用）教科
教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅢ
対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組
教科担当者：牛込、加藤、西浦、前島、割石
使用教科書：（ELEMENT Ⅲ English Communication（啓林館））
教科 外国語 の目標：

外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ
単位数： 3 単位

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる発展的な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に主体的、自律的に表現したり伝え合ったりすることができる発展的な力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする発展的な態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
2年生よりも発展的な語彙、表現、文構造、言語の働き、音の変化などについて、日本語と外国語との違いに気づき、これらの知識を理解する。	2年生よりも発展的な語順やパラグラフの論理展開を意識しながら、文章を正しく読み取り、正しい語順や語彙で自分の気持ちや考えを等などを伝え合うことができる	授業や課題に主体的に取り組み英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 （ 「 や 」 ）	話 （ 「 発 」 ）	書					
1 学 期	●本文を読んで、グラフなどを参考にしながら概要や詳細を理解したり、情報を事実と意見に整理したりする。 ●環境に関するSDGsへの興味の度合いを表すグラフの特徴を読み取り、SDGsを促進する方法について自分なりの考えを持てるようにする。 ●睡眠不足によって引き起こされる健康被害についての2つのパッセージを読み比べて、概要や詳細を理解したり、書き手の主張や目的を判断したりする。	● 第1回定期考査まで ①The Kuniko Heritage 2026 L2 Growing Up L3 The Story of Art ②Cutting Edge Orange（EMILE）L4～L8 ③共通テストドリル 英語リスニング 10 minutes 改訂第5版（Z会） L1, 6, 11, 16, 21, 2, 7, 12 17, 22 ④ELEMENT Ⅲ English Communication（啓林館）L1～3	○	○	○	○	○	[L] 本文中の語彙・慣用表現の用法や意味を十分に理解し、正確に内容を聞き取ることができる。 [R] 本章で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [W] Text中の重要表現を書いて覚えることができる。また重要表現を用いて自分の考えを書いて表現できる。 [S] 本文の内容に関連した質問に、自分の意見を発表できる。	○	○	○	36
2 学 期	定期考査① ●本文を読んで、概要や詳細を理解したり、情報を事実と意見に整理したりする。 ●イラストが表す内容や、性差による家事労働時間の違いとその理由について、ペアで話し合う。 ●オンライン大学と海外留学のメリットとデメリットを比較し、ロールプレイで相手を説得する。 ●ディスコースマーカーについて理解し、文章の構成を考えながら、概要や要点をとらえることができる。	● 第2回定期考査まで ①The Kuniko Heritage 2025 Lesson 3 The Story of Art Lesson 4 The Obligation to Endure ②Cutting Edge Orange（EMILE）L9～L12 ③共通テストドリル 英語リスニング 10 minutes 改訂第5版（Z会） L3, 8, 13, 18, 23, 4 ④ELEMENT Ⅲ English Communication（啓林館）L4～6	○	○	○	○	○	[L] 本文中の語彙・慣用表現の用法や意味を十分に理解し、正確に内容を聞き取ることができる。 [R] 本章で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [W] Text中の重要表現を書いて覚えることができる。また重要表現を用いて自分の考えを書いて表現できる。 [S] 本文の内容に関連した質問に、自分の意見を発表できる。	○	○	○	42
2 学 期	定期考査② ●対面とオンラインでのコミュニケーションを比較し、コミュニケーション技術が人をより孤独にするかどうかについて自分なりの考えを持てるようにする。 ●昔と今の生活を比較して、科学技術によって私たちの生活がより環境に優しいものになったかどうかについて、自分の考えをまとめる。 ●生物の持つ驚くべき能力の中から、どのような能力を人間社会に生かしたらよいかについて、話し合う。	● 第3回定期考査まで ①The Kuniko Heritage 2025 Lesson 4 The Obligation to Endure Lesson 6 The Lessons of Easter Island ②Cutting Edge Orange（EMILE）L13～L16 ③共通テストドリル 英語リスニング 10 minutes 改訂第5版（Z会） L9, 14, 19, 24, 5, 10, 15, 20, 25 ④ELEMENT Ⅲ English Communication（啓林館）L7～9	○	○	○	○	○	[L] 本文中の語彙・慣用表現の用法や意味を十分に理解し、正確に内容を聞き取ることができる。 [R] 本章で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [W] Text中の重要表現を書いて覚えることができる。また重要表現を用いて自分の考えを書いて表現できる。 [S] 本文の内容に関連した質問に、自分の意見を発表できる。	○	○	○	27
3 学 期	●食品廃棄物が生まれる理由を考え、問題解決のために何ができるかについて考えを持つ。	①ELEMENT Ⅲ English Communication（啓林館）L10 ②共通テスト対策 演習	○	○	○	○	○	[L] 本文中の語彙・慣用表現の用法や意味を十分に理解し、正確に内容を聞き取ることができる。 [R] 本章で扱う文法・語彙を理解・運用して読むことができる。 [W] Text中の重要表現を書いて覚えることができる。また重要表現を用いて自分の考えを書いて表現できる。 [S] 本文の内容に関連した質問に、自分の意見を発表できる。	○	○	○	27
												合 計

单位数： 2 单位

合計	70
----	----

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	●単元のテーマや文法項目を使い、 ・単元のテーマやトピックについてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 ・単元のテーマやトピックについて1分程度で発表する。 ・適切なディスコースマーカーを使い、単元の内容について50～1000語程度の論理的な文章を書く。	●第1回定期考査まで ①入試必携 Write to the Point (数研出版) Lesson 7～18 A問題のみ ②必携英語表現活用ノート (数研出版) Lesson 7～12 ③CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試発展 (数研出版) Lesson 3～7 ④英文法・語法 Vintage 4th Edition 応用小テスト (いいずな書店) 第1回～第7回 ⑤ドラゴン・イングリッシュ基本英文100 改訂新版 (講談社) Lesson 1～40 ⑥減点されない英作文 大学受験 基礎攻略編 (Gakken) Lesson 1～40 ⑦CROWN English Logic and Expression III Advanced (三省堂) Lesson 1～3	○	○	○	○	○	1 知識・技能 単元中の表現や文法事項や表現を理解しているか 2 思考・判断・表現 単元中の表現や文法事項や表現を使い、英語で適切に書いたり、話したり、発表したりする技能を身に付けているか 3 主体的に学習に取り組む態度 主体的に授業や課題に取り組んでいるか	○	○	○	24
	定期考査								○	○		
2 学 期	●単元のテーマや文法項目を使い、 ・単元のテーマやトピックについてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 ・単元のテーマやトピックについて1分程度で発表する。 ・適切なディスコースマーカーを使い、単元の内容について50～1000語程度の論理的な文章を書く。	●第2回定期考査まで ①入試必携 Write to the Point (数研出版) Lesson 1～8 B問題のみ ②必携英語表現活用ノート (数研出版) Lesson 1～6 ③CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試発展 (数研出版) Lesson 8～11 ④英文法・語法 Vintage 4th Edition 応用小テスト (いいずな書店) 第8回～第12回 ⑤ドラゴン・イングリッシュ基本英文100 改訂新版 (講談社) Lesson 41～70 ⑥減点されない英作文 大学受験 基礎攻略編 (Gakken) Lesson 41～70 ⑦CROWN English Logic and Expression III Advanced (三省堂) Lesson 4～5	○	○	○	○	○	1 知識・技能 単元中の表現や文法事項や表現を理解しているか 2 思考・判断・表現 単元中の表現や文法事項や表現を使い、英語で適切に書いたり、話したり、発表したりする技能を身に付けているか 3 主体的に学習に取り組む態度 主体的に授業や課題に取り組んでいるか	○	○	○	28
	定期考査								○	○		
3 学 期	●単元のテーマや文法項目を使い、 ・単元のテーマやトピックについてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 ・単元のテーマやトピックについて1分程度で発表する。 ・適切なディスコースマーカーを使い、単元の内容について50～1000語程度の論理的な文章を書く。	●第3回定期考査まで ①入試必携 Write to the Point (数研出版) Lesson 9～18 B問題のみ ②必携英語表現活用ノート (数研出版) Lesson 13～18 ③CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試発展 (数研出版) Lesson 12～15 ④英文法・語法 Vintage 4th Edition 応用小テスト (いいずな書店) 第13回～第18回 ⑤ドラゴン・イングリッシュ基本英文100 改訂新版 (講談社) Lesson 71～100 ⑥減点されない英作文 大学受験 基礎攻略編 (Gakken) Lesson 71～100 ⑦CROWN English Logic and Expression III Advanced (三省堂) Lesson 6～7						1 知識・技能 単元中の表現や文法事項や表現を理解しているか 2 思考・判断・表現 単元中の表現や文法事項や表現を使い、英語で適切に書いたり、話したり、発表したりする技能を身に付けているか 3 主体的に学習に取り組む態度 主体的に授業や課題に取り組んでいるか	○	○		
	定期考査								○	○		
3 学 期	●単元のテーマや文法項目を使い、 ・単元のテーマやトピックについてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 ・単元のテーマやトピックについて1分程度で発表する。 ・適切なディスコースマーカーを使い、単元の内容について50～1000語程度の論理的な文章を書く。	①CROWN English Logic and Expression III Advanced (三省堂) Lesson 8 ②共通テスト対策 演習	○	○	○	○	○	1 知識・技能 単元中の表現や文法事項や表現を理解しているか 2 思考・判断・表現 単元中の表現や文法事項や表現を使い、英語で適切に書いたり、話したり、発表したりする技能を身に付けているか 3 主体的に学習に取り組む態度 主体的に授業や課題に取り組んでいるか	○	○	○	18
	定期考査								○	○		
												合計
												70